



2022年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月6日

上場会社名 株式会社放電精密加工研究所
 コード番号 6469 URL <https://www.hsk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 紀雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 大村 亮

TEL 045-277-0330

四半期報告書提出予定日 2021年7月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	3,325	21.3	302		304		203	
2021年2月期第1四半期	2,740	2.9	108		117		196	

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 268百万円 (%) 2021年2月期第1四半期 302百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	28.12	
2021年2月期第1四半期	27.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第1四半期	16,743	5,247	27.5	636.66
2021年2月期	15,417	4,978	28.3	602.72

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 4,610百万円 2021年2月期 4,365百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		0.00	0.00
2022年2月期					
2022年2月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,516	18.4	179		170		116		16.12
通期	12,795	17.1	400		365		917		126.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	7,407,800 株	2021年2月期	7,407,800 株
期末自己株式数	2022年2月期1Q	165,381 株	2021年2月期	165,381 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	7,242,419 株	2021年2月期1Q	7,242,419 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	9
(追加情報)	10
3. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年5月31日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)の拡大から、大幅なマイナス成長となりましたが、ワクチン接種率の増加に伴い、特に欧米諸国では回復の兆しが見えております。わが国経済は、COVID-19の再拡大により、一部地域において再度の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の実施など経済活動に大きな影響を及ぼしている一方で、ワクチン接種が始まるなどの明るい兆しも一部で見えますが、いまだ先行きは不透明であります。

当連結累計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、環境・エネルギー関連、機械関連は、前期に比べ順調に推移したものの、COVID-19の拡大の影響から航空・宇宙関連、住宅関連、交通・輸送関連は前期に引き続き厳しく推移しました。このような環境の中、当社グループはCOVID-19の感染防止対策を講じるとともに、経費削減や投資計画の見直しを図るなど、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高につきましては、環境・エネルギー関連の産業用ガスタービン部品の受注増加、前期に納入延期となっていた機械設備関連のデジタルサーボプレス機等の販売などにより増収となり、3,325百万円(前年同期比21.3%増)となりました。利益につきましては、増収によるもののほか、COVID-19感染拡大等の影響による受注減に対応した生産体制の見直しなどの全社的なコストダウン施策の実行、及び前期に減損損失を計上したことによる減価償却費の減少などの効果から、営業利益は302百万円(前年同期は108百万円の営業損失)、経常利益は304百万円(前年同期は117百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は203百万円(前年同期は196百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、航空・宇宙関連でCOVID-19感染拡大による減産の影響を受けましたが、環境・エネルギー関連の産業用ガスタービン部品の売上高が増加した結果、前年同期比で増収となりました。利益面では、産業用ガスタービン部品の増収効果と、航空・宇宙関連が減産に対応した生産体制への見直しなどのコストダウン施策の実行、及び前期に減損損失を計上したことによる減価償却費の減少などで増益となりました。

その結果、売上高は1,650百万円(前年同期比19.5%増)、営業利益は214百万円(前年同期は19百万円の営業損失)となりました。

②金型

金型は、前年同期比でCOVID-19感染拡大の影響などで、住宅関連のアルミ押出用金型、及び交通・輸送関連のセラミックスハニカム押出用金型も減少したことにより減収となりました。利益面では、減産に対応した生産体制への見直しなどの合理化を推進した結果、増益となりました。

その結果、売上高は962百万円(前年同期比16.8%減)、営業利益は155百万円(同16.5%増)となりました。

③機械装置等

機械装置等は、COVID-19感染拡大の影響などで納入延期となっていた機械設備関連のデジタルサーボプレス機等の販売により大幅な増収となりました。利益面では増収効果により増益となりました。

その結果、売上高は712百万円(前年同期比252.1%増)、営業利益は148百万円(同一%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ458百万円増加し、6,413百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加358百万円、受取手形及び売掛金の増加449百万円、仕掛品の減少136百万円、その他に含まれる未収入金の減少139百万円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ866百万円増加し、10,329百万円となりました。その主な要因は、既に契約締結しておりました大和事業所北側土地の引渡しによる土地の増加1,174百万円、及び建設仮勘定の減少249百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,317百万円増加し、6,548百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加1,110百万円、その他に含まれる仮受金の増加201百万円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ260百万円減少し、4,947百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による減少239百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ269百万円増加し、5,247百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益203百万円、その他有価証券評価差額金の増加21百万円、為替換算調整勘定の増加24百万円、非支配株主持分の増加23百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間の連結業績予想の売上高は、COVID-19の感染症拡大の影響で大幅に低迷しておりました航空機エンジン部品の一部アイテムが、前回発表の想定よりも回復の兆しが見えることと、ガスタービン部品の受注が堅調に推移する見込みから増収となる見通しです。

営業利益は、全セグメントにおいて前期に実施いたしました原価低減施策などの効果が前回発表の想定を上回り、増益となる見込みから第2四半期累計期間の業績予想を修正致します。

また、通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績予想の修正を踏えた一方で、今後のCOVID-19の再拡大の懸念や、先行き不透明感による設備投資延期の可能性などで、機械装置等などの売上高を引き下げたことから、前回発表の下期期間の業績予想を下方修正し、通期予想は前回発表に対して減収増益となる見通しです。

詳細につきましては、本日(2021年7月6日)公表いたしました「2022年2月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,521,188	1,879,696
受取手形及び売掛金	2,211,724	2,661,398
電子記録債権	361,829	352,723
商品及び製品	20,035	24,417
仕掛品	1,047,972	911,125
原材料及び貯蔵品	492,806	428,385
その他	299,094	155,871
貸倒引当金	△24	△28
流動資産合計	5,954,626	6,413,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,946,554	1,931,637
機械装置及び運搬具(純額)	1,345,583	1,296,431
土地	3,557,550	4,731,948
リース資産(純額)	577,843	554,511
建設仮勘定	250,749	1,478
その他(純額)	201,034	183,211
有形固定資産合計	7,879,315	8,699,218
無形固定資産		
ソフトウェア	53,986	58,930
リース資産	112,433	94,606
その他	2,165	44,996
無形固定資産合計	168,585	198,532
投資その他の資産		
投資有価証券	181,610	211,626
繰延税金資産	1,114,222	1,104,920
その他	133,012	129,200
貸倒引当金	△13,650	△13,650
投資その他の資産合計	1,415,194	1,432,097
固定資産合計	9,463,095	10,329,849
資産合計	15,417,722	16,743,439

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,215,385	1,089,452
短期借入金	2,997,135	4,107,803
リース債務	193,865	192,578
未払法人税等	6,293	90,345
賞与引当金	134,154	210,295
その他	684,587	858,391
流動負債合計	5,231,420	6,548,868
固定負債		
長期借入金	3,336,762	3,096,822
長期末払金	8,120	8,120
リース債務	641,406	593,778
繰延税金負債	16,866	16,866
退職給付に係る負債	1,145,230	1,173,484
デリバティブ債務	9,103	7,481
資産除去債務	50,514	50,641
固定負債合計	5,208,005	4,947,195
負債合計	10,439,425	11,496,063
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	2,811,300	3,014,968
自己株式	△111,025	△111,025
株主資本合計	4,368,107	4,571,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,460	36,023
繰延ヘッジ損益	△6,344	△5,214
為替換算調整勘定	△34,299	△16,721
退職給付に係る調整累計額	23,216	25,071
その他の包括利益累計額合計	△2,966	39,158
非支配株主持分	613,156	636,442
純資産合計	4,978,296	5,247,376
負債純資産合計	15,417,722	16,743,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	2,740,865	3,325,558
売上原価	2,257,014	2,512,756
売上総利益	483,851	812,801
販売費及び一般管理費		
運搬費	16,338	12,125
給料	237,698	199,445
賞与引当金繰入額	37,290	17,684
退職給付費用	14,362	13,787
旅費及び交通費	16,381	14,300
減価償却費	39,235	38,007
研究開発費	11,830	1,253
その他	219,335	214,124
販売費及び一般管理費合計	592,473	510,729
営業利益又は営業損失(△)	△108,622	302,071
営業外収益		
受取利息	915	244
受取配当金	1,233	1,107
為替差益	—	1,329
受取賃貸料	3,293	4,769
受取割引料	1,720	697
雇用調整助成金	—	7,437
その他	722	1,128
営業外収益合計	7,886	16,715
営業外費用		
支払利息	11,379	12,304
為替差損	2,259	—
賃貸費用	638	1,466
その他	2,284	181
営業外費用合計	16,562	13,952
経常利益又は経常損失(△)	△117,299	304,834
特別利益		
固定資産売却益	—	267
特別利益合計	—	267
特別損失		
固定資産売却損	—	48
固定資産除却損	628	10
特別損失合計	628	59
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△117,927	305,042
法人税等	76,267	94,976
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△194,195	210,066
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,463	6,398
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△196,658	203,667

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△194,195	210,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,049	21,563
繰延ヘッジ損益	2,392	1,130
為替換算調整勘定	△101,892	34,331
退職給付に係る調整額	4,841	1,854
その他の包括利益合計	△108,707	58,879
四半期包括利益	△302,903	268,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△252,976	245,793
非支配株主に係る四半期包括利益	△49,927	23,152

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

退職給付債務の計算方法の変更

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であるKYODO DIE-WORKS(THAILAND)CO.,LTD.の退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更しております。この変更は、事業計画の見直しに伴い今後の業容拡大を見込み、さらなる人員増の可能性があることから、退職給付に係る数理計算上の見積計算の信頼性を検証したところ、原則法の採用により退職給付債務計算の精度を高め、退職給付費用を期間損益計算により適切に反映できると判断したためであります。

当該会計方針の変更は、遡及適用され、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,209千円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,126千円減少しております。

また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は27,541千円減少しております。前連結会計年度末の退職給付に係る負債は59,563千円及び為替勘定調整勘定1,416千円増加し、非支配株主持分が29,186千円減少しております。

なお、前連結会計年度の1株当たり純資産は4円19銭、親会社株主に帰属する1株当たり当期純利益は59銭それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,380,719	1,157,777	202,368	2,740,865
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,491	1,998	17,024	22,514
計	1,384,210	1,159,776	219,393	2,763,380
セグメント利益又は損失(△)	△19,419	133,425	11,658	125,664

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	125,664
全社費用(注)	234,287
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△108,622

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,650,131	962,834	712,592	3,325,558
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,655	3,034	1,746	11,436
計	1,656,786	965,868	714,339	3,336,995
セグメント利益	214,834	155,430	148,068	518,334

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	518,334
全社費用(注)	216,262
四半期連結損益計算書の営業利益	302,071

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

(固定資産の譲渡)

当社は2021年3月17日開催の取締役会において固定資産の譲渡及び賃借を決議いたしました。

(1) 譲渡及び賃借の理由

当社は、経営資源の効率的活用、財務体質の強化を図るため、所有する固定資産の譲渡及び賃借を決定いたしました。賃貸借期間終了後の飯山事業所での製造につきましては、当社の他事業所等にて継続して製造を実施してまいります。

(2) 資産及び賃借資産の内容

資産の名称及び所在地	現況	譲渡益 (※1、2)	賃貸借期間 (予定)
飯山事業所(神奈川県厚木市) 土地 4,990.35㎡ 建物 鉄骨造陸屋根2階建等	放電加工・表面処理セグメントの製造事業所として使用中	—	2021年9月24日～ 2022年10月31日
賃貸倉庫(神奈川県厚木市) 土地 2,314.05㎡ 建物 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建	賃貸倉庫として賃貸中	—	2021年9月24日～ 2022年10月31日
合計		約11億円	

※1 資産の譲渡価額、帳簿価額、譲渡益及び賃貸料総額は譲渡先との取り決めにより、非開示とさせていただきます。

※2 譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係る費用等の見積額を控除した概算額です。

(3) 譲渡先の概要

(1)	名称	霞ヶ関キャピタル株式会社	
(2)	所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート 西館22階	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 河本 幸士郎	
(4)	事業内容	不動産コンサルティング事業、自然エネルギー事業	
(5)	資本金	30億7,764万3,200円(資本準備金含む)	
(6)	設立年月日	2011年9月	
(7)	大株主の持株比率	小川 潤之	39.86%
		河本 幸士郎	11.53%
(8)	上場会社との当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	土地及び建物等の賃借
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(4) 譲渡の日程

(1)	譲渡決定日	2021年3月17日
(2)	譲渡契約締結日	2021年3月25日
(3)	物件引渡日	2021年9月24日(予定)
(4)	賃貸借開始日	2021年9月24日(予定)

(5) 損益に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴い2022年2月期第3四半期連結会計期間におきまして、固定資産売却益として約11億円を特別利益に計上する予定であります。

(COVID-19の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(COVID-19の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて)に記載したCOVID-19の影響や収束時期を含む仮定について重要な変更はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第1四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2020年3月1日～2020年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,522,345	110.4
金型	1,123,500	115.0
機械装置等	209,346	56.5
合計	2,855,192	104.7

(注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2021年3月1日～2021年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,717,081	112.8
金型	1,013,343	90.2
機械装置等	404,571	193.3
合計	3,134,996	109.8

(注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第1四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2020年3月1日～2020年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,690,849	130.7
金型	957,225	105.8
機械装置等	353,820	109.3
合計	3,001,895	119.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2021年3月1日～2021年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,790,304	105.9
金型	1,129,276	118.0
機械装置等	305,386	86.3
合計	3,224,967	107.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第1四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2020年3月1日～2020年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,380,719	104.1
金型	1,157,777	112.9
機械装置等	202,368	64.9
合計	2,740,865	102.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2021年3月1日～2021年5月31日)	
		前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,650,131	119.5
金型	962,834	83.2
機械装置等	712,592	352.1
合計	3,325,558	121.3

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。